

(法第28条第1項関係様式例)

## 令和2年度事業報告書

令和2年 4月 1日から 令和3年 3月 31日まで

(NPO法人 老いと病いの文化研究所われもこう)

## 1 事業の成果

本法人は、人間が「老いること」や「病むこと」、そしてその先にある「死」に対して謙虚に恐れず向き合い、どんなに医療依存度の高い要介護者であっても、これまで生きてきた人生が尊重され、地域の中で家族と暮らすような安寧な生活を支援することを大きな目的として事業に取り組んでいる。

平成22年4月からNPOとしての活動を開始し、11年間が経過した。本当の自宅ではないけれど、自宅に近い環境で最期まで安心して生活ができるように、地域の集落にある空き家を改修し「ホームホスピスわれもこう」として24時間365日のケアを提供している。

令和2年度は「われもこう薬師」で3名、「われもこう新大江」で1名の看取りが行われた。新型コロナウイルス感染症が猛威を振るうなかホームホスピスとして家族とともに穏やかな看取りを行うことができた。空いている離れも法事や家族の宿泊用に活用することができた。

特に、熊本地震後は日本財団はじめとする全国の寄付や支援によりなんとか事業の継続につながっており、しばらくは「われもこう薬師」のみでの活動となっていたが、令和2年6月に「われもこう新大江」で1名の入居とそのご家族から再開することができた。コロナ禍にあり、施設や病院では面会がかなわず、相談から入居へ至ったケースも少なくない。現在、「われもこう薬師」に新しい住人4名を迎え計6名（ご夫婦1組）、「われもこう新大江」に3名の住人が生活している（令和3年3月）。入居の相談だけでなく家族介護の困難さからのショート相談、利用も多かった。ご夫婦であったり、介護疲れであったり、住人・家族のニーズは多様化している。

またコロナ禍にあり、例年の家族との交流や地域への発信の機会が大幅に減少した。家族会も行うことができなかった。それでも、ホームホスピスの特徴である介護度の高い住人に対する家族の面会は、看取り時も含め感染対策を行いながら、なんとか継続実施することができた。もとより民家を活用しているため、少人数で密にならず換気がしやすい環境であることは、幸いであったと思われる。

利用者はまだ少ないものの訪問看護ステーションわれもこうぶらすも新規開設し、訪問看護として介護のスタッフとともに住人の看取りを行うことができた。昨年度から労務管理、給与体系を見直したことで少しずつ新しいスタッフも入り、組織そのもの見直しを行っているところである。一方で、「われもこう新大江」はマンション建築計画などにより生活の基盤そのもの見直しが図られ、NPOとしてホームホスピスが存続していく意義を問い直さねばならない状況である。ホームホスピスとしての理念の共有と伝承は、活動を実践しながら機会を逃さず方法を工夫する必要がある。



## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
要介護高齢者やターミナル療養者の生活支援事業	<p>要介護高齢者に対し、24時間365日の看取りを含めた生活支援サービスを行った。2軒のわれもこうで4名の看取りを家族とともに行うことができた。</p> <p>高齢、重度の要介護入居者も体調の波はあるものの穏やかに過ごされている。現在、「われもこう薬師」に6名、「われもこう新大江」に3名の住人が“とも暮らし”を行なっている。</p> <p>入居相談、療養相談、介護相談などは随時行っており、家族のレスパイトのためのショートステイの活用もあった。</p> <p>もちつき、花見など家族会の開催はコロナ禍によりできなかった。</p> <p>面会に際しての注意事項をわれもこうの近況報告とともに手紙で知らせた。</p>	通年	われもこう薬師	16人	熊本市 11人	<u>40,013</u> 千円
高齢者や障害者ケアに関する研究・研修事業	在宅ケアや在宅ターミナルに関する研究・研修会を行った。われもこう内でのカンファレンス・スタッフ研修	通年	当法人事務所 われもこう薬師 薬師離れ	<u>16</u> 人	熊本市	<u>232</u> 千円

	<p>今年度はスタッフミーティングは 1~2 か月に 1 度行ったが、研修等は少人数、もしくはオンラインであった。</p> <p>入居相談以外の見学希望については、お断りした。</p> <p>ホームホスピス実践者育成塾（総論）オンライン ホームホスピス実践者育成塾（各論）オンライン</p> <p>9./12-13</p> <p>全国ホームホスピス推進研修会（オンライン）</p> <p>12/6</p> <p>熊本大学医学部医学科 1 生実習（5 名）8/20</p> <p>一般社団全国ホームホスピス協会理事会（5 回）</p>		<p>われもこ う新大江</p> <p>われもこ う薬師</p> <p>われもこ う薬師</p> <p>東京 宮崎 オンライ ン</p>			
	<p>地域ケアや看取りに関する調査研究・発表を行った。</p> <p>調査研究は通年を通して実施</p>	通年	熊本		熊本市	
介護保険法及び障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に規定する	<p>「ヘルパーステーションわれもこよう」のヘルパーが、「ホームホスピスわれもこよう薬師」及び「ホームホスピスわれもこよう新大江」の入居者に対し必要な訪問介護を提供した。</p> <p>「われもこよう新大江」を</p>	通年	当法人事務所 ヘルパーステーションわれもこよう	16 名	熊本市 11 名	813 千円

<p>訪問介護、訪問看護、通所介護、短期入所生活介護等の指定居宅サービス事業</p>	<p>再開した。</p> <p>「ヘルパーステーションわれもこう」「訪問看護ステーションわれもこうぶらす」の事務所を水前寺においた。</p> <p>「訪問看護ステーションわれもこうぶらす」を新規開設した。</p>					
<p>介護保険法および障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に規定する居宅介護支援事業</p>	<p>活動なし</p>					
<p>地域交流事業</p>	<p>令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、チャリティコンサート、花見、もちつきなど全て中止となった。</p> <p>地区の清掃等も中止となった。</p> <p>城山薬師菅原神社清掃及び防災訓練参加</p> <p>庭の草取りのボランティア</p>					

## (2) その他の事業

### 実施なし

(備考)

- 1 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とする。
- 2 2は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。
- 3 2の(1)については事業毎に定款の事業名、事業内容、実施日時、実施場所、従事者の人数、受益対象者の範囲及び人数並びに支出額をそれぞれ記載する。
- 4 2の(1)のうち「受益対象者の範囲及び人数」の欄には、具体的な受益対象者及び人数を記載する。
- 5 2の(2)については事業毎に定款の事業名、事業内容、実施日時、実施場所、従事者の人数及び支出額をそれぞれ記載する。定款上、「その他の事業」に関する事項を定めている場合は、当該事業年度に実施しなかった場合も「実施しなかった」旨を記載する。

令和2年度 活動計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

NPO法人 老いと病いの文化研究所われもこう

科目	金額 (単位:円)	
I 経常収益		
1 受取会費		
正会員受取会費		
賛助会員受取会費	22,000	22,000
2 受取寄附金		
受取寄附金	430,000	430,000
施設等受入評価益		
3 受取助成金等		
受取民間助成金	1,284,000	1,284,000
4 事業収益		
要介護高齢者やターミナル療養者の生活支援事業	20,233,303	
高齢者や障害者ケアに関する研究・研修事業	2,700,000	
介護保険法および障害者自立支援法に規定する訪問介護、訪問看護、通所介護、短期入所生活介護等の指定居宅サービス事業	11,311,539	
介護保険法および障害者自立支援法に規定する居宅介護支援事業		
地域交流事業		34,244,842
5 その他収益		
受取利息	158	
雑収入	158,045	158,203
経常収益計		36,139,045
II 経常費用		
1 事業費		
(1) 人件費		
給料手当	24,839,367	
法定福利費	3,227,799	
人件費計	28,067,166	
(2) その他経費		
広告宣伝費	89,434	
給食材料費	741,689	
福利厚生費	650,414	
業務委託費	3,000,000	
水道光熱費	1,164,567	
車両関連費	5,018	
リース料	133,056	
消耗品費	1,315,300	
保険料	183,640	
修繕費	129,140	
租税公課	0	
減価償却費	3,152,171	
接待交際費	35,490	
旅費交通費	367,904	
通信費	418,079	
研修費	236,620	
地代家賃	1,218,458	
雑費	151,072	
その他経費計	12,992,052	
事業費計		41,059,218
2 管理費		
(1) 人件費		
給料手当		
役員報酬		
福利厚生費		
人件費計	0	
(2) その他経費		
広告宣伝費		
福利厚生費		
給食材料費		
旅費交通費	2,600	
消耗品費	13,200	
リース料		
租税公課		
接待交際費	92,062	
通信費	19,968	
支払手数料	825,000	
諸会費	60,000	
寄付金		
雑費	69,654	
その他経費計	1,082,484	
管理費計		1,082,484
経常費用計		42,141,702
当期経常増減額		△ 6,002,657
III 経常外収益		
1 固定資産売却益		0
経常外収益計		0
IV 経常外費用		
1 固定資産除却損		0
経常外費用計		0
税引前当期正味財産増減額		△ 6,002,657
法人税、住民税及び事業税		121,022
税引後当期正味財産増減額		△ 6,123,679
前期繰越正味財産額		51,639,215
次期繰越正味財産額		45,515,536

令和 2年度特定非営利活動に係る事業会計貸借対照表  
令和 3年 3月 31日現在

NPO法人 老いと病いの文化研究所われもこう

(単位:円)

科目	金額	
I 資産の部		
1流動資産		
現金預金	14,554,915	
事業未収金	3,713,930	
棚卸資産	83,441	
立替金	70,830	
未収入金	4,190	
流動資産合計		18,427,306
2固定資産		
建物	26,922,447	
建物付属設備	9,270,099	
構築物	84,454	
車両運搬具	1	
器具備品	271,985	
一括償却資産	95,334	
固定資産合計		36,644,320
3無形固定資産		
無形固定資産合計	0	0
4投資その他の資産		
預託金	8,070	
投資その他の資産合計		8,070
資産合計		55,079,696
II 負債の部		
1流動負債		
買掛金	51,418	
未払金	3,433,905	
預り金	18,400	
未払法人税等	121,000	
流動負債合計		3,624,723
2固定負債		
長期借入金	5,939,437	
固定負債合計		5,939,437
負債合計		9,564,160
III 正味財産の部		
前期繰越正味財産		51,639,215
当期正味財産増加額(減少額)		6,123,679
正味財産合計		45,515,536
負債及び正味財産合計		55,079,696

## 活動計算書の注記

1. 重要な会計方針  
 計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

- (1) 固定資産の減価償却の方法  
 建物は定額法、建物以外は定率法によっています。

2. 事業費の内訳

単位:円

科目	要介護高齢者やターミナル療養者の生活支援事業	高齢者や障害者ケアに関する研究・研修事業	介護保険法等に規定する訪問介護、訪問看護、通所介護、短期入所生活介護等の指定居宅サービス事業	介護保険法等に規定する居宅介護支援事業	地域交流事業	合計
(1) 人件費						
給料手当	24,839,367					24,839,367
法定福利費	3,227,799					3,227,799
人件費計	28,067,166	0	0	0	0	28,067,166
(2) その他経費						
事業運営費						0
広告宣伝費	89,434					89,434
給食材料費	741,689					741,689
福利厚生費	650,414					650,414
業務委託費	3,000,000					3,000,000
水道光熱費	1,065,006		99,561			1,164,567
車両関連費	5,018					5,018
リース料	133,056					133,056
消耗品費	1,275,700		39,600			1,315,300
保険料	83,170		100,470			183,640
修繕費	129,140					129,140
租税公課						0
減価償却費	3,104,505		47,666			3,152,171
接待交際費	35,490					35,490
旅費交通費	367,904					367,904
通信費	392,452		25,627			418,079
研修参加費		232,660	3,960			236,620
地代家賃	738,458		480,000			1,218,458
雑費	134,642		16,430			151,072
その他経費計	11,946,078	232,660	813,314	0	0	12,992,052
合計	40,013,244	232,660	813,314	0	0	41,059,218

3. 借入金を増減内訳

単位:円

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
長期借入金	6,670,148	20,000	750,711	5,939,437

4. 固定資産の増減内訳

別紙明細添付致します。



所在地別資産別固定資産減価償却内訳表

自 令和 2年 4月 1日  
至 令和 3年 3月 31日

物件名称	数量	償却方法	取得使用期間	償却率	取得価額	期首帳簿価額	当期増減額	普通償却額	特別(割増)償却額	当期減損損失額	当期償却額	当期償却限度額	期末帳簿価額	(減損損失累計額)償却累計額	備考
[ 1 熊本市 ]															
[ 建物(定額) ]															
1-00 建物改修工事	1	定額	H22.4	170.059	1,966,306	922,198		116,012		116,012		116,012	806,186	1,160,120	
4-00 増設工事	1	定額	H22.9	170.059	917,360	452,796		54,124		54,124		54,124	398,672	518,888	
11-00 建物増築工事	1	定額	H24.3	190.053	500,000	312,292		26,500		26,500		26,500	285,792	214,208	
16-00 新大江建物改修工事	1	定額	H25.3	170.059	2,208,184	1,437,349		130,282		130,282		130,282	1,307,067	901,117	
25-00 屋根葺き替え工事	1	定額	H29.9	190.053	8,948,604	8,197,667		474,276		474,276		474,276	7,723,391	1,225,213	
28-00 新大江建物改修工事	1	定額	H30.10	170.059	17,993,788	17,462,972		1,061,633		1,061,633		1,061,633	16,401,339	1,592,449	
※ 資産計 ※ 建物(定額)					32,534,242	28,785,274		1,862,827		1,862,827		1,862,827	26,922,447	5,611,795	
[ 建物付属設備 ]															
2-00 床暖房	1	定額	H22.4	150.167	347,194	67,049		11,197		11,197		11,197	55,852	291,342	
5-00 排水工事	1	定額	H22.9	150.167	485,039	101,492		16,949		16,949		16,949	84,543	400,496	
※ 資産計 ※ 建物付属設備					832,233	168,541		28,146		28,146		28,146	140,395	691,838	
[ 建物付属設備 ]															
22-00 消防通報設備	1	定額	H29.3	80.125	518,400	383,400		64,800		64,800		64,800	318,600	199,800	
26-00 繕工事	1	定額	H29.9	150.067	706,376	631,442		47,327		47,327		47,327	584,115	122,261	
29-00 スプリンクラー	1	定額	H30.12	80.125	2,959,200	2,835,900		369,900		369,900		369,900	2,466,000	483,200	
30-00 スプリンクラー	1	定額	H30.12	80.125	3,499,200	3,353,400		437,400		437,400		437,400	2,916,000	583,200	
31-00 薬剤天井張替工事	1	定額	H31.2	170.059	1,209,600	1,197,706		71,366		71,366		71,366	1,126,340	83,260	
32-00 薬剤内窓取付工事	1	定額	H31.3	170.059	1,836,000	1,826,973		108,324		108,324		108,324	1,718,649	117,351	
※ 資産計 ※ 建物付属設備					10,728,776	10,228,821		1,099,117		1,099,117		1,099,117	9,129,704	1,599,072	
※ 建物付属設備計 ※					11,561,009	10,397,362		1,127,263		1,127,263		1,127,263	9,270,099	2,290,910	
[ 構築物 ]															

所在地別資産別固定資産減価償却内訳表

自 令和 2年 4月 1日  
至 令和 3年 3月 31日

物件名称	数量	償却方法	取得 使用 期間	取得 償却 率	取得価額	期首帳簿価額	当期増減額	普通償却額	特別(割増)償却額	当期減損損失額 当期償却額	当期償却限度額	期末帳簿価額	(繰前決算額) 償却累計額	備考
8-00 駐車場砂利敷	1	1 定率 H22.4 H22.4	12	15.0.167	525,000	101,385		16,931		16,931	16,931	84,454	440,546	
※ 資産計 ※ 構築物					525,000	101,385		16,931		16,931	16,931	84,454	440,546	
( 車両運搬具 )														
19-00 AVC'トロード- ハ'ツ	1	1 定率 H25.12 H25.12	500	40.500	1,107,640	1						1	1,107,639	償却済
※ 資産計 ※ 車両運搬具					1,107,640	1						1	1,107,639	
( 器具及び備品 )														
23-00 温水器	1	1 定率 H28.9 H28.9	12	60.333	459,000	164,539		54,791		54,791	54,791	109,748	349,252	
33-00 ハ'ツ	1	1 定率 R 2.11 R 2.11	5	40.500	204,930		204,930	42,693		42,693	42,693	162,237	42,693	
※ 資産計 ※ 器具及び備品					663,930	164,539	204,930	97,484		97,484	97,484	271,985	391,945	
※ 所在地計 ※ 熊本市					46,391,821	39,448,561	204,930	3,104,505		3,104,505	3,104,505	36,548,986	9,842,835	
※ 合計 ※					46,391,821	39,448,561	204,930	3,104,505		3,104,505	3,104,505	36,548,986	9,842,835	

## 年度別一括償却資産明細書

自 令和 2年 4月 1日  
至 令和 3年 3月 31日

物件名称	取得年月日 使用年月日	数量	取得価額	期首帳簿価額	当期増加額	当期損金算入 限 度	当期損金算入額	当期損金算入額	期末帳簿価額	損金算入累計額	備 考
【令 2年 4月 ～ 令 3年 3月】											
34-00 水前寺ハコジ	R 02/09/28 R 02/09/28	1	143,000								
※年度計※			143,000		143,000	47,666	47,666	47,666	95,334	47,666	
※合 計※			143,000		143,000	47,666	47,666	47,666	95,334	47,666	

令和2年度財産目録  
令和 3年 3月 31日現在

NPO法人 老いと病いの文化研究所われもこう

(単位:円)

科目・摘要	金額	
<b>I 資産の部</b>		
1 流動資産		
現金預金		
現金 (現金手許有高)	145,299	
普通預金(肥後銀行稲荷前支店)	1,363,017	
普通預金(肥後銀行稲荷前支店)	37	
普通預金(ゆうちょ銀行)	13,046,562	
事業未収金(介護保険料)	3,008,945	
事業未収金(利用料)	704,985	
棚卸資産(食材)	83,441	
立替金	70,830	
未収入金	4,190	
流動資産合計		18,427,306
2 固定資産		
建物(建物改修工事)	806,186	
建物(トイレ増設工事)	398,672	
建物(建物増築工事)	285,792	
建物(新大江建物改修工事)	1,307,067	
建物(屋根葺き替え工事)	7,723,391	
建物(新大江改修工事)	16,401,339	
建物付属設備(床暖房)	55,852	
建物付属設備(トイレ給排水工事)	84,543	
建物付属設備(消防通報設備)	318,600	
建物付属設備(樋工事)	584,115	
建物付属設備(スプリンクラー)	2,466,000	
建物付属設備(スプリンクラー)	2,916,000	
建物付属設備(天井張替工事)	1,126,340	
建物付属設備(内窓取付工事)	1,718,649	
構築物(駐車場砂利敷)	84,454	
車両運搬具(ハイゼット)	1	
器具備品(温水器)	109,748	
器具備品(パソコン)	162,237	
一括償却資産(パソコン)	95,334	
固定資産合計		36,644,320
3 無形固定資産		
無形固定資産合計	0	0
4 投資その他の資産		
預託金	8,070	
投資その他の資産合計		8,070
資産合計		55,079,696
<b>II 負債の部</b>		
1 流動負債		
買掛金(食材仕入)	51,418	
未払金(給与・社会保険料他)	3,433,905	
預り金(住民税)	18,400	
未払法人税等	121,000	
流動負債合計		3,624,723
2 固定負債		
長期借入金(理事長)	5,939,437	
固定負債合計		5,939,437
負債合計		9,564,160
正味財産		45,515,536